

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
上大久保中学校



子どもの無限の可能性を追求する学校を目指して
【上中生のモットー】
— 共に協力して、感動を体験しよう —

学校教育目標
温かい学校 感動あふれる学校



■所在地：さいたま市桜区上大久保 861 - 1 ■電話：048-855 - 3901
■FAX：048-840 - 1431 ■交通：JR与野本町駅よりバス乗車「陣屋」より徒歩7分

01 SDGsの意識高揚を図った授業実践及び委員会活動の充実



(1) 総合的な学習の時間等でSDGsの学習の充実

本校の総合的な学習の時間では3年間を通してSDGsを中心テーマとして各学年が、防災・環境・福祉・国際理解など課題設定を行い探究的な学習を充実させています。内容としては、1人1台タブレットを活用したオリジナル防災マップの作成があります。その中で、SDGsについての学びも進め、自分の周りや、地域ではどのようなことができるのかという課題につなげ、開発目標の達成に向けた意欲を高めています。



(2) 「花いっぱい運動」「清掃ボランティア活動・学校ファームを活用した食育」の推進

整美委員会とボランティア部を中心とした組織に、PTAや地域のボランティアのご協力を頂きながら、学校を花いっぱいにする活動を行っています。また、ボランティアを希望する部活動の生徒とPTAが、学校周辺地域のごみ拾いや分別活動をしています。また、学校ファームは給食委員会がジャガイモ等の苗植えや収穫を行い、給食のメニューに入れるなど、食育を推進しています。給食完食週間では食品ロス削減にも取り組んでいます。

02 「防災講座・避難訓練」を核とした防災教育の推進



地震や火事を想定した避難訓練に加え、竜巻に対する訓練や水害に対する講話を聴く機会を設けました。また、大久保東公民館と協力して取り組んだ「地域の防災マスター講座」に参加した6名の生徒が「地域防災マスター」の認定を受けました。講座の一つとして取り組んだ「市備蓄用アルファ米を使ったカレーの炊き出し」では、地域の多くの皆さんに試食していただくことができました。また、地域で行われた防災訓練や避難場所開設訓練には、のべ33人の生徒が参加し、地域の皆さんと協力し合いながらテントの設置等の訓練に取り組みました。中学生が地域に貢献できるように今後も努めていきます。

